

製品名: S100B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82372**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	10.7kDa

抗原情報

遺伝子名	S100B
別名	NEF; S100; S100-B; S100beta
遺伝子 ID	6285.0
SwissProt ID	P04271
免疫原	大腸菌で発現したヒト S100B (AA: 1-92) の精製された組み換え断片。

背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、2つの EF ハンドカルシウム結合モチーフを含む S100 タンパク質ファミリーのメンバーです。S100 タンパク質は、幅広い細胞の細胞質および/または核に局在し、細胞周期の進行や分化など、多くの細胞プロセスの

制御に関与しています。S100 遺伝子は少なくとも 13 のメンバーから構成され、染色体 1q21 上にクラスターとして存在しますが、この遺伝子は 21q22.3 に局在しています。このタンパク質は、神経突起伸長、メラノーマ細胞の増殖、Ca²⁺フラックスの刺激、PKC を介したリン酸化の阻害、アストロサイトーシスおよび軸索増殖、ならびに微小管の組み立て阻害に機能すると考えられます。この遺伝子の染色体再編成および発現の変化は、アルツハイマー病、ダウン症候群、てんかん、筋萎縮性側索硬化症、黒色腫、および 1 型糖尿病を含む、いくつかの神経疾患、腫瘍性疾患、およびその他の種類の疾患に関係していると言われています。

研究分野

画像データ

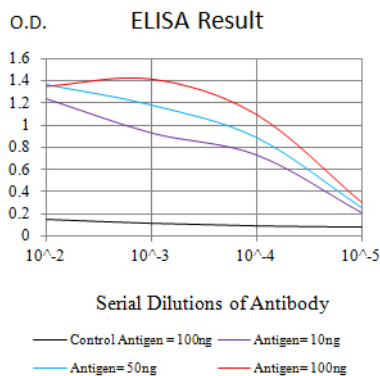


図 1: 黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)

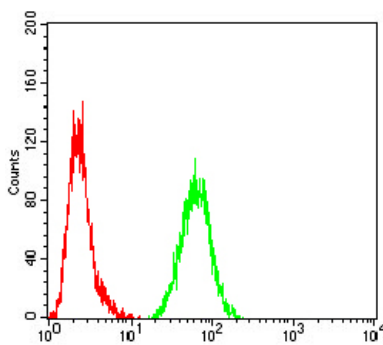


図 4: S100B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。